

2025年1月24日

各位

株式会社クシム
(東証スタンダード市場：2345)

フィスコとの基本協定締結のお知らせ

当社は、株式会社フィスコ（本社：東京都港区 代表取締役：中村孝也 以下「フィスコ」といいます。）と暗号資産市場の健全な発展と透明性を高めていくために、暗号資産に係る投資家保護およびディスクロージャーの拡充を目的とした新事業の検討を行うことについて合意し、基本協定を締結しましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本協定の狙い

2024年12月末に提出された令和7年度税制改正大綱によれば、「暗号資産を広く国民の資産形成に資する金融商品」として位置付けるとともに、「上場株式等の他の金融商品と同等の投資家保護規制を整備する」ことを検討する旨の趣旨が示されております。このような法規制の枠組みの動向を踏まえると、暗号資産業界における投資家保護やディスクロージャーの取り組みは、より一層強化されると考えられます。

当社グループでは、子会社を通じて暗号資産交換業を始めとする暗号資産関連事業を展開しており、投資家が安心して投資できる環境整備への取り組みが重要な課題となっております。

本協定を通じて、フィスコが培ってきた上場株式や金融情報に係るIRおよびディスクロージャーの知見やノウハウを取り入れ、暗号資産市場の健全な発展に貢献して参りたいと考えております。

2. 基本協定の内容

上述の新事業の検討及び実行にあたり、両社の下記経営資源を活用し、相互に協力して取り組んで参ります。

- (1) フィスコの株式及び金融の情報配信ネットワーク
- (2) フィスコのIRコンサルティング能力
- (3) フィスコの上場会社向け営業基盤
- (4) 当社および子会社のシステム開発技術
- (5) 当社および子会社のブロックチェーン開発技術
- (6) 当社および子会社の暗号資産交換業の運営能力

3. 基本協定検討委員会

本協定締結後、速やかに両社の代表者による「協定検討委員会」を設置し、具体的な内容や推進に必要な事項等について協議・決定し、必要に応じて両社の間で別途契約を締結いたします。さらに、双方の合意に基づき人材の積極的な交流を図り、本協定を円滑に推進して参ります。

以上